

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	江東区北砂3-4-15 バウス西大島1階
施設名	つくし保育園

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

色と形に親しむ

〈テーマの設定理由〉

日頃から馴染みのあるある、子どもが興味があるテーマを選びました。

2 活動スケジュール

4月 すくわく内容検討のアンケート実施
5月 内容決定・内容細かく検討していく
7月 ボディペインティング
8月 色水あそび マーブリング
10月 Tシャツ、バンダナ染め
12月 ブロック遊び

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

・絵具・模造紙・レジャーシート・マーブリング用絵具・白いTシャツ、バンダナ・たらい
・空のペットボトル・輪ゴム・空容器・机・椅子・カメラ・カメラスタンド

4 探究活動の実践

〈活動の内容〉

いつも筆を使って画用紙に書くときに絵具を使っていますが、まずはダイナミックに手や足に塗って、模造紙に色を塗っていきました。色水遊びは夏は普段からよく水遊びの時などで遊んでいました。マーブリングは使う溶液も専用の物を使い初挑戦でした。絵具のような見た目だけど全然違う手法でした。最後は紙ではなく布を染めていきました。こちらも初めての挑戦で興味津々な子どもたちでした。

〈活動中のこどもの姿、声、子ども同士や保育者との関わり〉

〈ボディペインティング〉手のひらに絵の具をつけ手形、足形をとっている。色を混ぜたり体に塗ったりして「〇〇の色みたいだね」と楽しんでいる。遊んだ後の作品を壁面に貼り出すと「あそこは〇〇くんの」「ここは私の」と自分が描いた所を見て楽しんでいた。

〈マーブリング〉紙に色をつけることは絵の具やクレヨンで描くというイメージだったが、それ以外にも水に浮かべたインクを紙に写すマーブリングという方法がある事をこの活動を通して知り興味津々だった。水に浮かべたインクに息を吹きかけ、思いもよらない模様が出来上がる事を楽しんだ。

〈Tシャツ、バンダナ染め〉紙以外の素材に色を付けてみよう、白いTシャツとバンダナにダイダイ染めをした。模様をつけるために輪ゴムを使って丸や渦巻き模様が出来るように絞った。染め上がり輪ゴムを外した時の子ども達の驚きの顔が印象的だった。「どんな模様になるかな?」「混ぜたら緑色になるね」と楽しそうだった。染めたTシャツとバンダナは運動会で着用した。



5 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

色を混ぜるといふこと、新しい色を作ることにより子どもたちがとても興味を持った。自分の作りたい色を生み出すのに、何の色を混ぜたらいいか考えたり、限られた色で自分で考え、作り出す力がついていく姿を見ることができた。